

毎月 11 日は

防災を(考)える日

令和 2 年 1 0 月号



「大雨警報などの危険度分布を活用しよう」

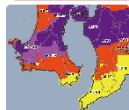
■大雨警報（土砂災害、浸水害）、洪水警報の危険度分布とは？

「大雨警報・洪水警報の危険度分布」は、土砂災害、浸水害、洪水災害発生の危険度の高まりを地図上で5段階に色分けして表示したもので、常時10分毎に更新しています。雨が強まってきたとき、または大雨・洪水警報や記録的短時間大雨情報などが発表されたときなどには、実際にどこでどのような災害の危険度が高まっているのかを把握することができます。

【警報の危険度】

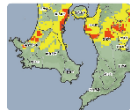
高	極めて危険
非常に危険	非常に危険
危険度	警戒
注意	注意
低	今後に留意

大雨警報(土砂災害)の危険分布



気象庁HP

大雨警報(浸水害)の危険分布



気象庁HP

洪水警報の危険分布



気象庁HP

〔「大雨・台風では、どのような災害が起こるのか」(首相官邸ホームページ)を加工して作成〕

■防災基礎クイズ

Q 台風の中心付近で風が弱く、雲が少ない部分を何というでしょう？



毎月11日は「防災を考える日」です。

震災の教訓や災害への日頃の備えなどについて、家庭や学校、職場、地域などで話し合ってみましょう。

■問い合わせ先／気仙沼市総務部危機管理課防災情報係

☎:0226-22-3402 FAX:0226-22-1467 E-mail:kikikanri@kesenuma.miyagi.jp

((☎) 番の画号: ㄥ景)